山弓連

平10年 第6号

富士玲瓏の下で新年初射会

中込(実)皆中で優勝!!

ウサギ年の新年初射会。銀白の富士と南アルプス連峰が、冬の陽に映える1月10日、小瀬武道館弓道場で開催。申し込み82名あったが、参加者人員は81名。矢数4射の後、各自、番香同会いの祝射一手ずつと、競技開会いの如ツ矢打射を行い、合計的中数の成績で入賞者を決めた。

優勝争いは、社会人と学生の若手ホープたちの4中同士による射詰め決勝となったが、緒戦、緊張の若さがものを言ったか、社会人の方に軍配が上がる。優勝された中込選手については、今更あらためて紹介するまでもなく皆さんご存じだが、一位の標選手は、ここし都留文大を卒業し、4月から県内の学校に就職することになっている由。有望新人として敏腕を期待したい。

もうひとつ観覧席での話題は、ベテラン中沢選手(額内・八段)の活躍ぶり。射型のみごとさは言うに及ばず、的中でも若者たちに伍して、5中して堂々の6位。72才にしてこの元気。一同「参った!!」という感じ。

合同は、渡辺名誉会長から、お年玉賞品(購買ワイン)を頂いたのでその本数だけ入賞枠を広げて、12人を入賞とする。めでたし。

かくして、ここし初の競技会の試績(入賞者)は下表の通りとなった。

優勝	中込　実	中巨	6中	
二位	標　哲也	文大	6中	
三位	深沢　武重	中巨	6中	
四位	深沢　勇	中巨	5中	
五位	中沢　利正	西八	5中	
六位	望月　孝夫	中巨	4中	
〃	高部　保延	都留	4中	
〃	標　卿次	東山	4中	
〃	小俣　太一	大月	4中	
〃	柳本　勇	北巨	4中	
〃	矢野　幸年	東八	4中	
〃	小出　治雄	吉田	4中	

ウサギキーホルダー進呈。ウサギではなくヒヨコじゃないかとの声は聞こえないフリをしておきます。

おめでとう

山弓連会長賞表彰

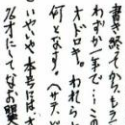
ここしてる月めでたく高校を卒業する各高校の弓道部員の中から、特に活躍顕著であった生徒を各校1人ずつ推薦してもらって表彰した。

当日の内容は「各種大会での優秀な成績あり、部役員としての統率力・指導力あり、由れば「武術向上に精進した模範生」あり、「責任感と信頼感抜群」あり、で、さすがにすばらしかったが、いずれも、弓道修錬を通して三年間を真剣に過ごして来た、りっぱな生徒のようでした。

どうかこれからも、道学するにせよ社会に出るにせよ、これまでの経験を生かして頑張って下さい。出来れば弓道をも続けてほしいと願っています。

峡北高	坪井　裕次郎	機山高	末木　大祐
韮崎高	矢島　建一	甲府南	太田　幸弘
韮崎工高	仲嶋　仁史	甲府昭	小泉　さつき
甲斐高	望月　芽衣	甲府西	依田　直土
白根高	河野　友和	石和高	河本　和彦
巨摩高	井上　直也	日川高	古屋　真宏
市川高	石川　宏之	塩山高	駒井　隆浩
身延高	佐野　信	山梨高	松本　奈美
峡南高	志村　聖一	富士河口湖	河野　恭子
甲府一高	小倉　拓	吉田高	長田　愛
甲府東高	小沢　雅仁	笛吹高	北沢　晋一
甲府西高	窪田　政人	桂高	裕子
甲府昭和	鶴岡　悠子	上野原高	小俣　伸介

三ノ五段講習会



三~五段受有者を対象にした講習会が、2月11日(日)小瀬武道館で開催された。申し込み21人のうち19人が出席。この出席率は、他の行事に比べると、ダントツの高率で、「受審」という具体的な目的をもった人たちの意欲がうかがえるとともに、講師の秋山昭美範士から、終日、体配・射技・射礼等細かな指導を受け、それぞれ、いくつかの成果と課題を確認することが出来、有意義な一日であった。

ただ、惜しむらくは、参加者の数が少なかったこと。参加者の地域によりかたよりがあったこと。それがザンネン。

第七回 清流杯大会

毎年、たいへんな時間と労力と無償を使ってこの大会を開催してくれる石和の皆さんに大いに感謝。

山梨の中学・高校生のレベルアップに非常に役立っているし、今年は特に近県(東京、長野、栃木、岐阜など)の強豪高校の参加もあって、レベルの高い射技・試合を見せてもらうことが出来、とても参考になった。中学・高校とも

団体戦

男中	一位	石和中(金子・小林・小川)	11中
	二位	櫛形中(望月・藤・望月)	10中
	三位	下吉田中(渡辺・吉澤・渡辺)	8中
女中	一位	櫛形中(石川・浦和・杉山)	10中
	二位	石和中(小林・芳野・渡辺)	7中
学中	三位	櫛形中(秋山・土屋・八倉)	6中
	四位	櫛形中(秋山・土屋・八倉)	20中
男校	一位	中巨摩西(森山・中島)	18中
高	二位	峡南(鈴木・望月・山村)	17中
	三位	甲府東高(金子・土屋・金子)	16中
女校	一位	巨摩南(望月・小林・野呂・後)	20中
高	二位	巨摩南(小林・野呂・後)	16中
	三位	都留高(小林・山田・笹原)	15中

個人戦

男中	一位	小川　大地(石和中)	5中
学中	一位	樋口　幸介(櫛形中)	4中
	二位	坂本　嵩郎(櫛形中)	4中
女中	一位	浦和　紫美(櫛形中)	6中
学中	一位	小林麻衣子(石和中)	4中
	二位	秋山　有佳(櫛形中)	4中
	三位	千野　聡彦(甲府東)	8中
	一位	山中　晃(作新)	8中
男校	二位	芦沢　佑次(甲府一)	7中
高	三位	森　竜太(中巨摩)	7中
女校	一位	五味麻梨子(甲府南)	7中
高	二位	功刀　美幸(甲府南)	7中
	三位	長倉　阿里(巨摩南)	7中
	四位	秋山　麗美(笛吹昭和)	7中

団体26射を行い、その結果は次の通りであった。

個人戦

親校は個人8射

高校1.2年生大会

2月6日、小瀬武道館弓道場で前記、来年度の主力となる選手たちの、いわばプレ予行演習。男女とも一年生の健斗が光った。

試績は次の通りであった。

団体戦

	1年		2年		2年		1年	
男	一位	巨摩高校	二位	上野原高	一位	比高士工高	三位	上野原高校
女	一位	吉田高校	三位	吉田高校	二位	上野原高校	一位	石和高校
1年	吉田高校		上野原高校		吉田高校		石和高校	
2年	甲府西高校		吉田高校		甲府昭和高校		三位	甲府西高校
2年	13	13	14	11	12	12	16	17
1年	13	14	16	17				

個人戦

	男1年		男2年		女1年		女2年	
一位	小川　大地		上野原高		吉田高校		甲府西高校	
二位	小沢　夏希		下平雅規		吉屋真美子		排木智佐子	
三位	清水沙美		上条剛史		小林しの次		小沢　夏希	
四位	秋山　麗美		三頭恭平		秋山　麗美		秋山　麗美	
五位	5	5	7	7	7	7	5	5
六位	6	6	7	7	7	7	5	5

ザンパレ 全国高校選抜大会

3月22日から広島県で開催される全国高校選抜弓道大会には、山梨からは、次の団体・個人の選手が出場する。

- 男子団体　甲府東高校
- 女子団体　甲府南高校
- 男子個人　小宮山智一(甲工)
- 女子個人　古屋真美子(石和)

団体は、10月に行われた県新人戦の優勝チームで、甲府東は全国大会初出場。男高は何度も経験している常連だがいずれも県内の強豪を倒しての出場だけにがんばってほしい。

個人代表は、どちらも1年生。2月の三年生大会で、実質の三年生を負かして代表権を得た。フレッシュさが売りであり気おくれすることなく、力いっぱいやってきてほしい。

ガンバレ、ガンバレ、フレー、フレー。

事務局から

○一年生が県大会を制して関代表に一書き換えてからもう度目なのでびっくりわずか一年で二・三の連歩の速さにオドロキ。初れら才上族、以て如何となす。(サテ、どうでしょう)

○いやいや本当は、オドロキにも驚くかいな。個人代表は、どちらも一年生。2月の三年生大会で、実質の三年生を負かして代表権を得た。フレッシュさが売りであり気おくれすることなく、力いっぱいやってきてほしい。ガンバレ、ガンバレ、フレー、フレー。

○一年生が県大会を制して関代表に一書き換えてからもう度目なのでびっくりわずか一年で二・三の連歩の速さにオドロキ。初れら才上族、以て如何となす。(サテ、どうでしょう)

○いやいや本当は、オドロキにも驚くかいな。個人代表は、どちらも一年生。2月の三年生大会で、実質の三年生を負かして代表権を得た。フレッシュさが売りであり気おくれすることなく、力いっぱいやってきてほしい。ガンバレ、ガンバレ、フレー、フレー。

○山弓連会報は、6号をもって本年度最終号となります。小鳥が二羽何かをたくらんでいますが…何を言うか期待しないでください。